

いちょう並木

OKAYAMA UNIVERSITY MAGAZINE

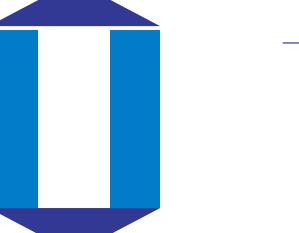
**4 APRIL
2017**

Vol. 85

CONTENTS

- OU navi -2017年度の岡山大学を先取り-
- 岡山大学の施設紹介

新学長
楳野博史を知る

OKAYAMA
UNIVERSITY

●岡山大学の施設紹介 [一般の方もご利用いただけます]

OU facility

大学での学修拠点

《附属図書館》



附属図書館は県内最多約210万冊の蔵書を有し、中央図書館と鹿田分館、植物研究館の3館で構成されています。ラーニングコモンズやグループ学習室を備え、学修・研究スタイルに合わせて利用できます。貴重な古文書類も多く、一般の方の利用もお待ちしています。

HP : <http://www.lib.okayama-u.ac.jp/>関東地区での活動
きめ細かにサポート
《東京オフィス》

東京オフィスは、JR東京駅八重洲南口徒歩5分に立地。コピー機やインターネットへの接続環境を整え、在学生や教職員の関東地区での活動拠点として、きめ細かにサポートを行っています。利用時間は平日9時30分～18時15分。お気軽にお立ち寄りください。

HP : http://www.okayama-u.ac.jp/tp/profile/satellite_office.html

ブレイクスルーのきっかけに

《Jテラスカフェ》



壁が無く有機的な曲線で構成された透明な空間のJテラスカフェは、屋内にいながらも太陽の光に包み込まれるような不思議な感覚を与えてくれる場所です。ここで味わう一杯でリラックスしていただき、新しい発想やアイデアが生まれてくるお手伝いができるれば…それがわたしたちの願いです。

HP : <http://jtcafe.jp/>

岡山大学広報 いちょう並木

より良い広報誌を作成するために、皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。
取り上げてほしい話題、質問したいことなど、何でも結構ですので下記連絡先までお寄せください。

発 行 : 岡山大学 総務・企画部 広報・情報戦略室

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号

Tel. 086-251-7292 Fax. 086-251-7294

E-mail: www-adm@adm.okayama-u.ac.jp<http://www.okayama-u.ac.jp>

岡山大学

検索

新 横野 博史 長

MAKINO Hirofumi

本年4月1日から国立大学法人
岡山大学のトップとして
動き始めた横野博史学長。
「和顔愛語のリーダーシップ」など、
横野学長が抱くさまざまな思いを
若かりし頃のエピソードを交えて紹介します。

思いを語る。



11学部、7研究科、3研究所、

それぞれが力強く、

個性を輝かせながら融合し、

岡山大学を実りのある学都として

結実させたい。

まずは横野学長が掲げる「実りの学都」「彩(いろどり)」とはどんなイメージですか？

私はこれまで岡山大学病院の病院長として、より効率的・効果的な病院運営のため

IR(Institutional Research)の発想、つまり「必要な時に、必要な情報が必要とする職員・部署に提供する」として取り組んで

きました。その結果、各診療科、部署の皆さんと力を合わせた病院運営を実現すること

ができ、6年間の任期中に黒字を計上することができました。岡山大学でもその経験

を生かし、大学全体の情報共有に取り組むことで組織・プロジェクトのリーデザインを加速させたいと思っています。

横野学長はそのための具体策として「しなやかな大学の運営」を挙げられていますが、

11学部、7研究科、3研究所、それぞれが違うカラーを持っています。私が思う「彩(いろどり)」とはその二つが力強く、それ

ぞれの個性を輝かせながら融合し、その結晶として岡山大学という多様性と可能性に満ちた学都を形成していくイメージです。

横野学長はそのための具体的なエピソード、その後やかな大学の運営を挙げられていますが、

私はこれまで岡山大学病院の病院長として、より効率的・効果的な病院運営のため

IR(Institutional Research)の発想、つまり「必要な時に、必要な情報が必要とする職員・部署に提供する」として取り組んで

きました。その結果、各診療科、部署の皆さんと力を合わせた病院運営を実現すること

ができ、6年間の任期中に黒字を計上する

ことができました。岡山大学でもその経験

を生かし、大学全体の情報共有に取り組む

ことで組織・プロジェクトのリーデザインを

加速させたいと思っています。

横野学長はそのための具体的なエピソード、その後やかな大学の運営を挙げられていますが、

11学部、7研究科、3研究所、それぞれが違うカラーを持っています。私が思う「彩(いろどり)」とはその二つが力強く、それ

ぞれの個性を輝かせながら融合し、その結晶として岡山大学という多様性と可能性に満ちた学都を形成していくイメージです。

今、大学運営に求められれているのは、
求めしなやかな
「和顔愛語のリーダーシップ」。

愛和顔

「岡山大学に行きたい」、
「岡山大学に行かせたい」。

最後に新入生をはじめとする学生たち、教職員、研究員、地域の方へメッセージを。

若者からは「岡山大学に行きたい」、保護者からは「岡山大学に行かせたい」。日本だけではなく世界からそう思われる学都を目指して

います。本学は1870(明治3)年、岡藩医学館を起源とする140余年の歴史を有し、現在約2万人の学生、留学生、教職員が、岡山の地で知的創造に取り組んでいます。

ありがとうございました。この頃の体験がきっと

かけで、自分がマイホームを建てる時には庭に

バスケットゴールを設けることが私の夢となりました。後に医学部のバスケットボール部の顧問に就任した際、我が家の中庭に設けたバスケットゴールを据え付けました。部員や

スタッフと一緒にプレーを楽しんだ時の感激は、

今でも忘れない良き思い出です。

profile
横野 博史 (岡山県岡山市生まれ)
/ MAKINO Hirofumi



【学位】	医学博士(岡山大学)
【専門分野】	脳臍内科学
【略歴】	1975年 岡山大学医学部卒業 1983年 岡山大学医学部 助教授 1994年 岡山大学医学部 教授 1996年 岡山大学院医学総合研究科 教授 2001年 岡山大学院医歯薬学総合研究科 教授 2005年 岡山大学院医歯薬学総合研究科長 2009年 岡山大学理事(病院担当)、岡山大学院長 2011年 岡山大学事務(病院担当)、岡山大学院長 2017年 岡山大学長

休日は奥さまと一緒に気ままな撮影散策。
被写体は風景や花が多いとのこと。

11学部、7研究科、3研究所、
それぞれが力強く、

個性を輝かせながら融合し、

岡山大学を実りのある学都として

結実させたい。

11学部、7研究科、3研究所、
それぞれが力強く、